

# レトロをめぐる 門司港

もじこう

明治の後半から横浜、神戸と並ぶ国際貿易港として栄えた門司港は、今も当時の面影を残すレトロな建物が数多く立ち並ぶ。歴史とロマンが、あふれる市内屈指の観光スポット。



門司港のグルメといえば焼きカレー!観光施設などでパンフレットを配布中

**全国初!** 国指定重要文化財の木造駅舎

## 1 JR門司港駅



1914年(大正3年)に建築されたネオ・ルネッサンス様式の駅舎は、鉄道駅舎として初めて国の重要文化財に指定されました。現在は保存修理工事中のため、駅舎を見ることは出来ません。(平成31年春頃供用開始予定)

☎093-321-4151  
JR門司港駅

## レンタルでスイスイ移動!

### A レンタサイクル・レンタカー

2人乗り電気自動車を門司港レトロ地区で借り出すことができます。これと和布刈展望台へも楽々です!電動自転車は、下関までのサイクリング散策におすすです。

☎093-321-2272 JR門司港駅より徒歩6分 ☎10:00~18:00 (11~3月までは17:00まで) ☎なし (1/1、2は休日) レンタカー 1,000円/30分 自転車500円/日



▲門司区マスコットキャラクター Jemo

## 3 旧大阪商船

1917年(大正6)に、大阪商船門司支店として建築。館内には、イラストレーターわたせせいぞう氏のギャラリーや海峡ロマンホールがあります。

☎093-321-4151 JR門司港駅より徒歩2分 ☎9:00~17:00 ☎なし (ギャラリーのみ年2回不定休) ♪無料(わたせせいぞうギャラリー 大人100円/小・中学生50円)



## レトロなトロッコ列車が運行中!

大正ロマンのまち門司港レトロ地区と関門海峡の早瀬の瀬戸を望む和布刈を結ぶ観光列車“北九州銀行レトロライン潮風号”を利用しよう。九州鉄道記念館駅から関門海峡めかり駅まで所要約10分。

☎093-331-1065 九州鉄道記念館駅発10:00~16:40、関門海峡めかり駅発10:20~17:00 ♪大人300円、小児150円、幼児は大人1人につき2人まで無料 運行期間:3月中旬~11月下旬(土・日・祝・GW、春・夏休みの毎日)



**ロマン** 異国情緒漂う建造物は門司港の必見ポイント

## レトロな建物群

### 2 旧門司三井倶楽部

1921年(大正10)に三井物産の社交倶楽部として建築された国の重要文化財です。2階はアインシュタイン夫妻が来日の際に宿泊した部屋と、「林芙美子記念室」があります。

☎093-321-4151 JR門司港駅より徒歩2分 ☎9:00~17:00(入館は16:30まで) ☎なし ♪大人100円/小・中学生50円(2階のみ有料)



**聖地** 恋人の聖地として有名なブルーの跳ね橋

### 5 ブルーウィングもじ

1日6回、橋が音楽にあわせて跳ね上がる、日本で最大級の歩行者専用の跳ね橋。「恋人の聖地」に選定されており、跳ね橋が開いて最初に手をつないで渡ったカップルは一生結ばれるといわれています。



JR門司港駅より徒歩3分 ☎開橋時間:10:00、11:00、13:00、14:00、15:00、16:00

## 6 三宜樓

昭和6年に建てられた木造3階建ての旧料亭。現存する料亭の建屋としては九州最大級で内部は数寄屋造り。俳句の間、大広間、展示室など見学ができます。粋を尽くした意匠の数々をご覧ください。

☎093-321-2651 JR門司港駅より徒歩8分(※駐車場無し) ☎10:00~17:00 ☎月曜日(祝祭日の場合は翌日) ♪無料



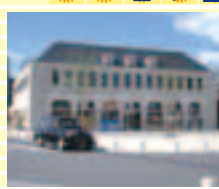
## 立ち寄りスポット B 旧JR九州本社ビル

1937年(昭和12)、三井物産の門司支店として建設され、戦後は国鉄九州総局門司鉄道管理局として使用された建物です。1Fは門司区の歴史や関門海峡の情報発信、2Fは黒田征太郎氏を中心としたアートの創造発信拠点。 ☎9:00~18:00



## C 門司港レトロ観光物産館

北九州の特産品・海産物・名菓等、豊富に取り揃えたお店があります。門司港のテイアウトグルメも人気です。 ☎093-321-4151 ☎1F かいもん市場9:30~18:00、北九州おみやげ館10:00~18:00 ☎不定



## D 門司電気通信レトロ館

1924年(大正13)に建築された門司で最初の鉄筋コンクリートの建物で、明治から昭和にかけての、懐かしい通信・電話機器などを展示しています。 ☎093-321-1199 JR門司港駅より徒歩10分 ☎9:00~17:00(入館は16:30まで) ☎月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 ♪無料

